登録No.　U-022
登録名　GCarbo療法
催吐性リスク　高度
適応疾患　尿路上皮癌
投与スケジュール

	薬剤	投与量	最大投与量	投与日	投与経路	投与時間	備考
Rp.1	デキサメタゾン 生食	6.6mg/body 50mL/body		d1･8	d.i.v.	30min	
Rp.2	ゲムシタビン 5%ブドウ糖液	1250mg/m^2 100mL/body		d1･8	d.i.v.	30min	60分以上かけて投与すると副作用増強の恐れあり
Rp.3	生食	500mL/body		d2	d.i.v.	2hr	
Rp.4	パロノセトロンバッグ デキサメタゾン ホスネツピタント	50mL/body 9.9mg/body 235mg/body		d2	d.i.v.	30min	輸液総量の1.8倍量をDrip-eyeに設定
Rp.5	マンニットール	300mL/body		d2	d.i.v.	30min	
Rp.6	カルボプラチン 生食	AUC5 250mL/body		d2	d.i.v.	1hr	
Rp.7	マンニットール	300mL/body		d2	d.i.v.	30min	
Rp.8	生食	500mL/body		d2	d.i.v.	2hr	
Rp.9	アクチット	500mL/body		d2	d.i.v.	2hr	
Rp.10	生食	500mL/body		d3・4	d.i.v.	2hr	
Rp.11	アクチット	500mL/body		d3	d.i.v.	2hr	
Rp.12	生食	500mL/body		d3・4	d.i.v.	2hr	

1クールの期間　3週間
標準クール数　6コース
最大クール数　PDまで
休薬期間の規定
投与間隔短縮の規定
その他（副作用・PS規定等）

副作用：貧血・白血球減少・血小板減少・発熱性好中球減少症
開始基準：WBC：3000以上、Neutr：1500以上、血小板：10万以上、30＜Ccr＜60
dose down基準：以下の場合はGEM：50% doseへ
WBC：1000～1900、Neutr：500～1000、血小板：5～9.9万
以下の場合はCBDCA、GEMとも75% doseへ
骨髄抑制が2週間以上遷延、発熱性好中球減少症、
血小板がNadirの間に出血症状が出た場合、3日間以上のG4の血小板低下
PS：2以下
更新：　2019.2.15 催吐性リスクを高度に変更。それに伴い制吐剤を変更
2024.4.16 制吐薬適正使用ガイドライン改訂に伴い制吐剤変更